

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 5/Sep/2022/vol.700

## いがぐり（徳島県産）

### <ディスプレイ用>

“Igaguri”

Japanese Chestnut  
Burs (For display)

イガ栗のイガは、どんぐりの帽子と  
同じようなもので「苞葉」の部分

（葉が変形したもの）だといわれています。

栗の実がすべて棘でおおわれている理由も、  
外敵から身を護るためだとか諸説あるようです。

日本では栗は縄文時代は主食として食べられ  
ていたことを考えると、DNA の中にはきっと「栗」に

対して特別に感じるエモーショナルな部分があって、それは日本では  
特に栗好きな人が多く、栗を使用したレシピが人気となるのもうなずけ  
ることです。栗を見ると季節を感じ、青々とした「棘」もこれから秋に向  
かって栗が成熟し、イガが茶色くなり中の実が顔を出すことまで連想さ  
れることなどから、そこにあるだけで人の意識が「秋」へと加速するよう  
な効果もあるのでしょうか。まさに収穫の秋を思い起こさせるイガ栗は、た  
とえまだ緑の色を纏っていても、夏の喧騒を思い出に変え、季節の移  
ろいへのスイッチとなる様なそんな役割も担っているようです。